

# いのちの講演会 26

## 「遺伝子スイッチ・オンの奇跡」

「ありがとう」を

十万回唱えたら

がんが消えました！

以来、すべてに「ありがとう」と

遺伝子が喜ぶ生き方を続けていたら

不思議なことが続出するのです。

2017年

9月30日 (土)

会場: **ライフパーク倉敷**  
(倉敷市福田町古新田940番地)

時間: 13:30-15:30 (13:00受付)

チケット: 全席自由 / (一般) 1,000円 (学生) 無料

講師: **王藤房美**  
＜余命1ヶ月を  
告げられた主婦＞

主催/岡山いのちを考える懇談会

共催/ワン＆オンリー倉敷女性の会・生命尊重センター

後援/倉敷市・倉敷市教育委員会・公益社団法人岡山県医師会・岡山県愛育委員連合会・公益社団法人岡山県看護協会・山陽新聞社・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送・一般社団法人岡山県助産師会・国際ソロプチミスト倉敷・NPO法人円プリオ基金センター

## 工藤房美 (くどう ふさみ)

1958年 宮崎県生まれ 3児の母48歳  
で子宮がんを発症。手術もできないほど  
進行しており放射線治療、抗がん剤  
治療を受けるが、肺と肝臓に転移が見  
つかり「余命1ヶ月」と宣告される。

「生命の暗号」(村上和雄著)に出会い、  
10か月後にがんが消えた。以来11年  
間、カレー店経営の傍ら自分の経験を  
語り歩く

## いのちは授かりもの

お腹の赤ちゃんも大切な市民です。

昨年の「いのちの講演会」では  
当日、基金箱を222人の方が持参  
してくださり、エンブリオ基金も  
204,739口となりました。

ひと口●1円

# 円ブリオ基金

E M B R Y O

エンブリオとは8週までの胎児のことです。  
円ブリオ基金は国民の皆様から「ひと口1  
円」の募金を頂き、お腹の赤ちゃんと産み  
たい女性を支援する「いのちの支え合い」  
運動です。

## チケット

- インディスク(天満屋倉敷店内)
- アルスクらしきチケットセンター

## お問い合わせ

TEL 090-4807-4780  
FAX 086-429-2750

## 託児希望の方

お申し込み9月25日まで

ありがとうございます!!

ライフパーク倉敷へのアクセス

- JR倉敷駅下車
- 路線バス

JR倉敷駅からタクシー 25分  
「福田中学校前」停留所から徒歩約20分



おなかの赤ちゃんを温かく迎えるまちづくり

## 7月13日は 生命尊重の日

お腹の中から始まる小さな命には、はかり知れない可能性が秘められています。一方、虐待による子どもの死亡は年間50人、中絶される胎児は毎日500人といわれます。

いのちの始まりからすべてのいのちが大切にされる心豊かな社会をめざします。

